

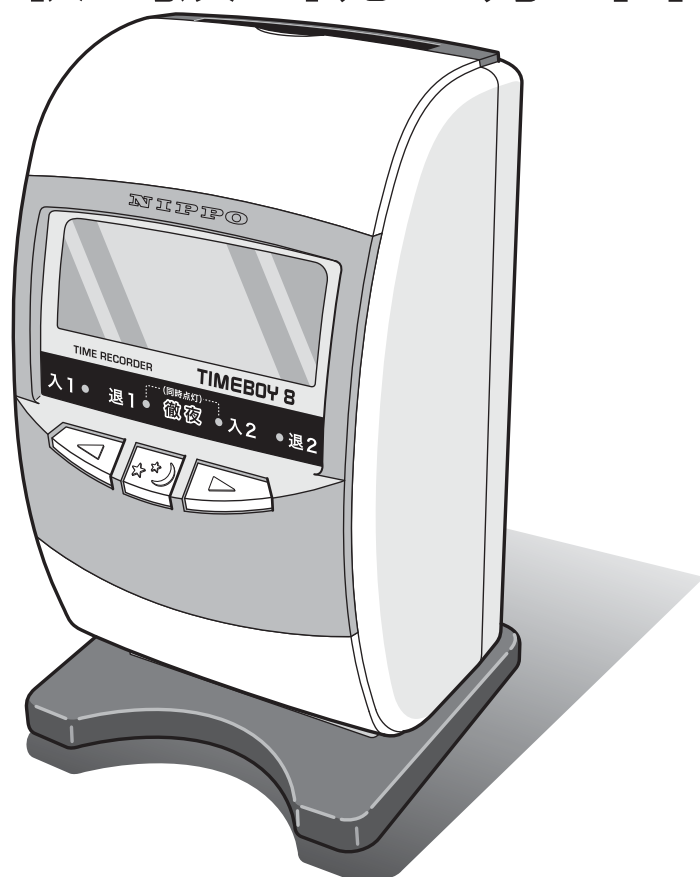
NIPPO®

ニッポー電子タイムレコーダー

小型 **計算** タイムレコーダー

TIMEBOY 8

取扱説明書



電源 ON ですぐ稼働

本機は電源 ON ですぐにご使用になれるよう、年・月・日・時・分があらかじめセットされています。

お客様の締日が 20 日であれば〈タイムボーイ N カード〉はそのまま、〈カルコロカード〉は 1 分単位の計算（日時就業計算）ができます。

詳しくは本書をお読みいただき、ご理解のうえ、ご使用ください。

株式会社テック・セブン

ご採用にあたって

このたびは、ニッポー電子タイムレコーダー**タイムボーイ8**をご採用いただき誠にありがとうございました。

本機は「**タイムボーイNカード**」または「**カルコロカード**」何れかのタイムカードがご使用になれます。

通常の出勤打刻と退勤打刻だけを印字するなら「**タイムボーイNカード**」をご使用（説明＝15頁から）ください。通常打刻に加えて1日の就業時数を計算印字する場合は「**カルコロカード**」をご使用（説明＝25頁から）ください。なお、詳細につきましてはこの説明書をご覧ください、よくご理解のうえ末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

品質保証書とWEB登録について

巻末の「品質保証書」は、ご購入年月日・お買い上げ店名などの記入をご確認いただき、大切に保管するようお願いいたします。

「インターネットからのユーザー登録」は、下記のアドレスです。

ホームページアドレス <http://www.techno7.co.jp/nippo/touroku/>

個人情報取り扱いについて

弊社はユーザー登録して頂いたお客様の個人情報は、顧客管理のため統計を取る以外で使用する事はありません。また、無断で社外に情報を提供する事はありません。

詳細はこちら

プライバシーポリシー http://www.techno7.co.jp/txt_other/privacy.html

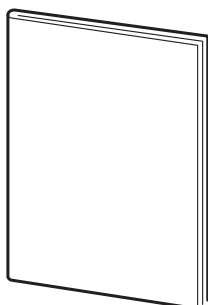
アフターサービスについて

- 保証期間はお買上日から「3年間」です。
- 万一故障が発生した場合は、40頁の「故障かなと思ったら」をご確認ください。
- 修理が必要な場合は、お買上げの販売店あるいは最寄りの弊社営業所へお持込みください。（持込修理）

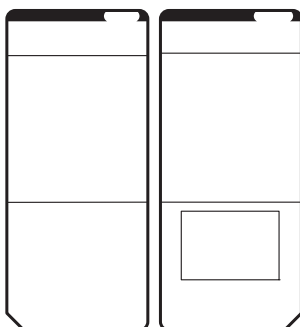
付属品をお確かめください

取り出したら、付属品をお確かめください。

取扱説明書（本書）
（品質保証書付）



タイムボーイNカード 1枚
カルコロカード 1枚



固定ネジ
（壁取付用）2個



目次

1	安全にお使いいただくために	3
2	各部の名称とはたらき	4
3	電源の入れかた	5
4	印字例	6
5	Q&A	9
	本機の簡単な質問とその答えです。	
6	時計の合わせかた	11
7	締日の変更	12
8	日替時刻の変更	13
9	時刻表示の変更	14
10	印字欄設定の変更	15
11	出退切替時刻 1 の変更	16
12	出退切替時刻 2 の変更	18
13	出退切替時刻 3 の変更	20
14	始業時刻・終業時刻の設定	22
<カルコカード使用説明>		
15	使用方法の設定	25
	フリーパート使用の設定	25
	正社員使用の設定	31
16	索引 用語とヒント	38
	この説明書に出てくる用語の解説です。	

目次

<メンテナンスなど>

17	故障かなと思ったら	40
18	エラー表示	41
19	壁への取付かた	42
20	リボンカセットの交換のしかた	43
21	リセットボタンと年月日の設定 《危険》	44
22	ヘルプ機能	45
23	設定内容の確認	46
24	設定早見表	47
■	消耗品	48
■	仕様	48
	品質保証書	巻末

1 安全にお使いいただくために



警告



- この機器の〈裏ぶた、カバー〉は外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電や火災のおそれがあります。



- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。
- 万一、異物〈金属片、水、液体〉が機器内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



注意



- 本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



- プリンターヘッドは高温になりますので手を触れないでください。やけどのおそれがあります。
- 〈ぐらついた台の上や傾いた所〉など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- この機器の上に〈花瓶、植木鉢、コップ〉や水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 〈調理台や加湿器のそばなど〉油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。
- プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ずプラグを持って抜いてください。)

② 各部の名称とはたらき

2

カード投入口

タイムカードを投入します。

表示部

通常使用時は、曜日・日付および時刻を表示します。
設定時は、設定内容を表示します。

電源プラグ

置台

壁に取り付ける際は、42頁を参照してください。

「◀」ボタン

通常使用時は、出勤時に押してからカードを投入します。
設定時は、数値入力や項目送りに使います。

「▶」ボタン

通常使用時は、退出時に押してからカードを投入します。
設定時は、項目送りに使います。

徹夜ボタン「☆☆☾」

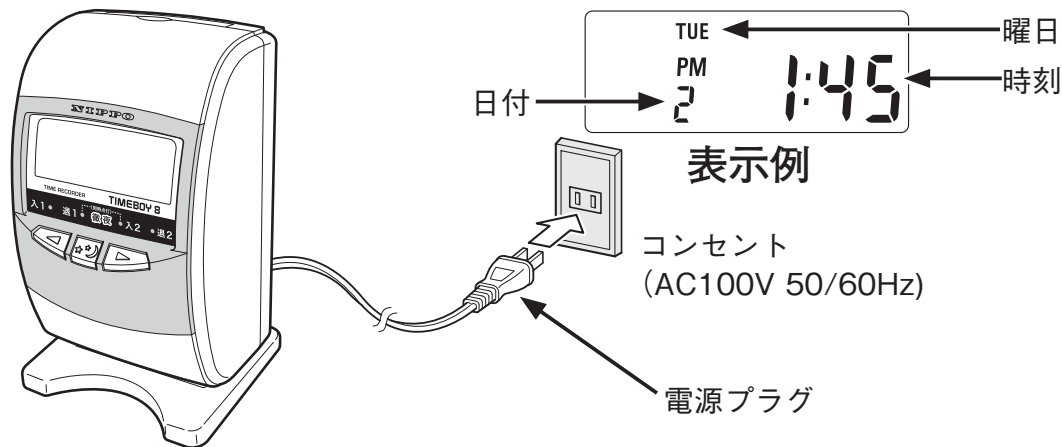
日替時刻を過ぎて退勤するとき押してからカードを投入します。

前日の退勤欄に「㊦」または「⋮」が印字されます、設定時は数値入力（値減少）に使用します。

③ 電源の入れかた

本体後面からでている電源プラグを電源コンセント（AC100V 50/60Hz）に差し込みます。

表示部に日付・曜日・時刻が表示されることを確認してください。



本品は工場出荷時に年・月・日・時・分を合わせて出荷しています。

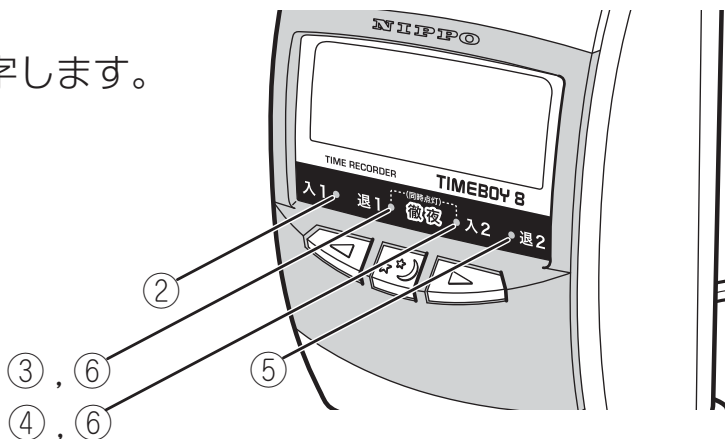
時計が合っているか確認してください。

→時計が合っていない場合は、「時計の合わせかた」（11 頁）を参照して修正してください。

印字方法

- ①「◀」ボタンもしくは「▶」ボタンでランプの点灯位置を移動させることができます。
- ②1 回目に出勤する時は**入 1 ランプ**を確認してからカードを投入してください。
- ③1 回目に出勤する時は**退 1 ランプ**を確認してからカードを投入してください。
- ④2 回目に出勤する時は**入 2 ランプ**を確認してからカードを投入してください。
- ⑤2 回目に出勤する時は**退 2 ランプ**を確認してからカードを投入してください。
- ⑥徹夜退勤をする時は「☆☆」ボタンを押して、退 1 ランプと入 2 ランプが 2 つ同時点灯しているのを確認してからカードを投入してください。

ご注意 日付は入 1 の打刻時のみ印字します。



4 印字例

■タイムボーイNカード（4欄）使用の印字例

後半

No. 8 氏名 日邦 花子

年 月分

日	入	退	入	退
H	IN	OUT	H	OUT
16月	8:46	11:25	15:21	19:15
17火	9:02	12:02	12:54	21:35
18水	12:51	22:12		
19木	10:32	13:01	14:28	2:16
20金	8:36			19:27
23月	8:48	14:15	15:02	1:53
24火	8:16	16:13		
25水	8:36	13:15	15:33	5:19
26木	8:28	17:47	19:16	0:00
28土	13:25	19:25		
29日	10:23	14:50	19:46	22:02

入 1 / 退 1 / 入 2 / 退 2
4欄印字

早出残業		回	H
休日出勤		日	H
深夜残業		回	H
私用外出		回	H
欠勤		日	休暇
			日

ニッポー タイムボーイN カード

タイムボーイNカードだよ!

徹夜マーク

0:00を超えた印字も可能

曜日を印字

注意：タイムカードの印字段は必ず31日と1日の間は1段空白になります。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設定内容		アドレス番号	設定内容	
02	時刻	現在時刻	07	出退切替時刻1	} 未設定
03	締日	月末締	08	出退切替時刻2	
04	日替	午前3時	09	出退切替時刻3	
06	印字欄数	1:4欄			

■タイムボーイNカード（2欄）使用の印字例

前半

No. 7 氏名 キヌ野 七雄

曜日を印字

日	入	退	入	退
日	IN	OUT		
21月	8:56	17:00		
22火	9:00	17:11		
23水	9:07	18:32		
26土	8:50	17:07		
27日	8:41	17:05		
28月	7:25			
29火	8:37	18:26		
30水	8:46	17:36		
1木	7:58	13:51		
		19:02		
3土	8:55	3:16		
4日	7:13	20:47		

MEMO

入/退
2欄印字

カードNo. マーク
なし

徹夜マーク
テ

タイムボーイN
カードだよ!

4

TIMEBOY

注意：タイムカードの印字段は必ず31日と1日の間は1段空白になります。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設定内容	
02	時刻	現在時刻
03	締日	20日締
04	日替	午前3時
06	印字欄数	2:2欄

アドレス番号	設定内容	
07	出退切替時刻1	12:00
10	始業時間	9:00
11	終業時間	17:00

印字例

■ カルコロカード使用の印字例

後半

No. 7 氏名 手久野 七雄

所属 曜日を印字 年 月分

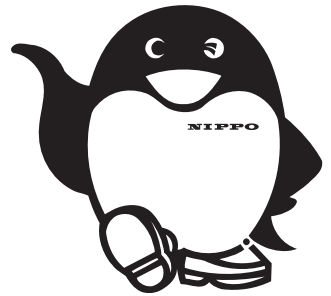
日	入	退	入	退	時数	時数
	日	IN	OUT			
16月	9:10	16:29			5:45	
17火	11:03	17:37			5:15	
18水	9:52	15:41			4:15	
19木	10:23	16:34			5:00	
20金	10:06	16:54			5:30	
23月	15:47	1:49			5:45	
24火	17:02	3:38			9:15	
25水	15:31					
26木	14:57	21:01			5:45	
27金	15:14	20:25			5:00	
29日		14:12				
30月	9:47	15:36			4:15	

集計年月日

就 業	日	1	H	1.
遅刻 / 早退	回	2	H	2.
残 業	回	3	H	
4	H	5	H 計	
休日出勤	日		H	
深夜残業	回		H	
私用外出	回		H	
欠勤	日	休暇	日	

カードNo. 47
ニッポーカルコロカード

カルコロ
カードだよ!



就業時数
毎日の就業時数を印字します。
(15分丸め)

徹夜マーク
テ

前日退勤打ち忘れマーク
#

当日出勤打ち忘れマーク
*

カードNo. マーク
あり

注意：タイムカードの印字段は必ず31日と1日の間は1段空白になります。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設 定 内 容	
02	時刻	現在時刻
03	締日	月末締
04	日替	午前3時
12	使用区分	2:フリーパート
13	丸め方式	0:時刻丸め
14	丸め単位	15分

アドレス番号	設 定 内 容	
15	休憩基準時数	8時間
16	休憩控除時数	1時間
21	休憩 1	10:00 ~ 10:15
22	休憩 2	12:00 ~ 12:45
23	休憩 3	15:00 ~ 15:15

●タイムカードの前半／後半はあるの？

タイムカードには「前半」と「後半」があります。
締日の設定により前半／後半の印字面が替わりますのでご注意ください。
前半と後半を間違えるとエラーメッセージ (EC-C) が表示部に表示されますので、前半／後半を確認して再投入してください。

●打ち忘れたら？

一旦お使いになると、時刻を戻して修正印字することは出来ません。

●時刻を修正したいときは？

年月日を戻したり進めたりは出来ませんが、日常の時計の進みや遅れ程度の修正はできます。(11 頁参照)
時刻修正確認のため、第 1 打刻目はコロン (:) は印字しません (不正防止のため)。

●印字方法は？

そのままタイムカードを投入してください。
ある程度タイムカードを差し込むと自動的に本機に引き込まれ印字されます。
印字が終わるとタイムカードは自動的に戻ります。

●停電したときは？

停電があっても設定内容は消えません。リチウム電池でバックアップしていますのでご安心ください。また、停電中も内部の時計は止まりませんので、本機は停電復帰後、時刻を自動補正いたします。ただし、停電中の操作や印字はできません。

●◀ / ☆☆) / ▶ ボタンの使い方は？

入 1～退 2 のうち、打刻したい項目に「◀」ボタンか「▶」ボタンを押してランプを移動させてからタイムカードを投入します。

日替時刻を過ぎて退勤するときは：徹夜ボタン「☆☆)」を押してからタイムカードを投入します。

カルコカードは、出勤／退勤時のボタン操作は通常不要です。機械が読み取って、1 回目は「入」、2 回目は「退」と判断して自動印字します。

(但し、日替時刻を過ぎて退勤するときは：徹夜ボタン「☆☆)」を押してからタイムカードを投入します。)

●出退切替時刻 (16 頁参照) が設定されている場合は？

- ・ 出勤したときは： 切替時刻以前に出勤した場合は、そのままタイムカードを投入します。
切替時刻以降に出勤する場合は、「◀」ボタンを押して印字したい項目のランプを点灯させてからタイムカードを投入します。

- ・ **退勤するとき:** 切替時刻以降に退勤した場合は、そのままタイムカードを投入します。
切替時刻以前に退勤する場合は、「▷」ボタンを押して打刻したい項目のランプを点灯させてからタイムカードを投入します。

※この設定は、タイムボーイNカード使用時に適用されます。

<カルコロカード使用時>

● カルコロカードは番号順に使わなければならないの？

番号順に使用する必要がありませんが、ご使用に際しては同じ番号のタイムカードが同月内に重複しないように、注意してください。

● 51人以上でカルコロカードを使いたい？

できません。ご使用できるのは、最大50人までです。

● 設定の変更はできるの？

設定内容を「月度の途中」で変更することは極力さけてください。計算方法が変わるとデータが違ったり、打刻できなくなったりすることがあります。

どうしても設定を変更したい場合は、その日の全員が退勤打刻後に変更してください。

● 途中外出の打刻はできるの？

できません。タイムカードへの打刻は、1日2回（入／退）だけです。

退勤時に時間計算（退入－出勤＝時数）して3欄目に1日の就業時数を印字します。

● 3分間チェックってなあに？

出勤打刻（入）後、3分間は重複をさけるため同じカードへの印字はできません。3分経過後に印字してください。

● 直行／直帰の時は？

- ・ 朝「直行」して（または打ち忘れたとき）、退勤のみを印字する場合「◁」ボタン「▷」ボタンで打刻したい項目に移動してからタイムカードを投入します。
- ・ 夜「直帰」して（または打ち忘れたとき）、翌日出勤を印字する場合はそのままタイムカードを投入します。前日の退勤欄は空白になっておりますので、後日、手計算で修正してください。

⑥ 時計の合わせかた

ご使用中に時計の進み遅れがあった場合に修正します。

■たとえば時刻午前 8:30 を午後 1:45 に合わせる場合

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを同時に 3秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		◀ボタンを押すと「時」が進みます。 13時まで進めてください。 時は24時間制(00～23)で入力してください (例) 午後1:45 ⇨ 13:45	
3		合わせたら▶ボタンを 1回 押してください。	
4		次に◀ボタンを押すと「分」が進みます。 45分まで進めてください。	
5		合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	



00秒スタート：順序5で繰り返し「▶」ボタンを押す際、最初の1回目が**00秒スタート**となります。

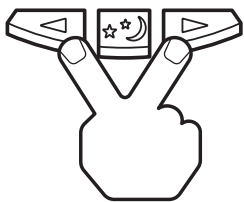

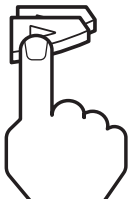

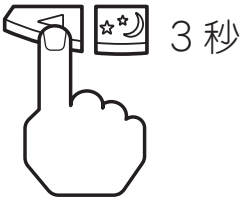

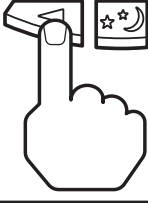
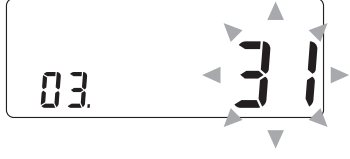
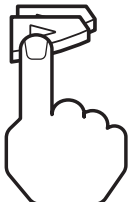



時刻修正確認印字：時計を直した後の**第一打刻**は「:」が印字されません。

7 締日の変更

締日を変更する場合、下記の操作を行います。

■たとえば20日締を月末締に変える場合

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを同時に 3秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		▶ボタンを 2回 押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3	 3秒	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 締日の入力画面に変わったら手をはなしてください。	
4		◀ボタンを押すと「締日」が変わります。 31まで進めてください。 (月末締は31と入力)	
5	繰り返し押す 	合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	



ご参考：設定変更中に3分間以上無入力状態が続くと、表示画面が消え通常画面に戻ります。再度順序1からやり直してください。

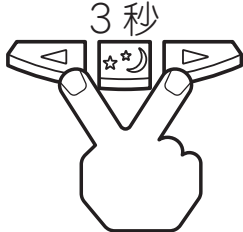

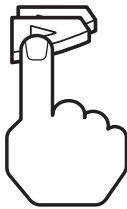

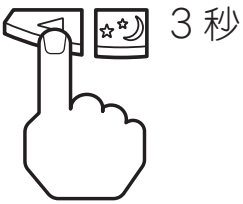
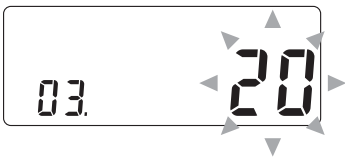

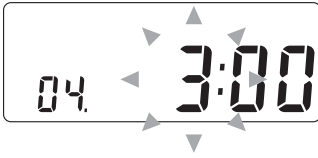

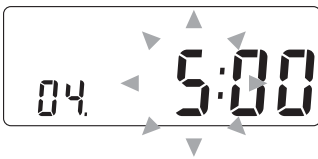
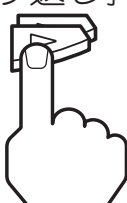

8 日替時刻の変更

日替時刻を変更する場合、下記の操作を行います。

本機は工場出荷時に日替時刻が午前3時にセットされています。

日替時刻変更の必要がない場合、この操作は不要です。

■たとえば日替時刻を午前5時に変える場合

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを同時に 3秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		▶ボタンを 2回 押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3	3秒 	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 締日の入力画面に変わったら手をはなしてください。	
4		▶ボタンを 1回 押します。 (日替時刻の入力画面に変わります)	
5		◀ボタンを押すと「時」が変わります。 5 まで進めてください。	
6	繰り返し押す 	合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	

ご注意 日替時刻では、分の設定はできません。

9 時刻表示の変更

時刻表示を 12 時間表示または 24 時間表示に設定するには、下記の操作で行います。
工場出荷時には 12 時間表示に設定されています。

■たとえば 24 時間表示に変える場合

順序	操作	説明	表示部
1	3 秒 	◀と▶のボタンを同時に 3 秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		▶ボタンを 2 回 押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3		さらに◀ボタンを 3 秒間 押し続けます。 締日の入力画面に変わったら手をはなしてください。	
4		▶ボタンを 2 回 押します。 (時刻表示設定の入力画面に変わります)	
5		◀ボタンを押すと時刻表示が「 24 」に変わります。	
6	繰り返し押す 	合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	

9

ご参考

：設定変更中に 3 分間以上無入力状態が続くと、表示画面が消え通常画面に戻ります。再度順序 1 からやり直してください。

10 印字欄数設定の変更 (タイムボーイNカード専用)

10

印字数を 2 欄または 4 欄に変えることができます。
工場出荷時には 4 欄印字に設定されています。

■たとえば 2 欄印字に設定する場合

順序	操作	説明	表示部
1	3 秒 	◀と▶のボタンを同時に 3 秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		▶ボタンを 2 回 押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3	 3 秒	さらに◀ボタンを 3 秒間 押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	
4		End 表示 になるまで▶ボタンを繰り返し押します。 (締日 / 日替時刻 / 時刻表示の入力画面を飛ばします)	
5	 3 秒	さらに◀ボタンを 3 秒間 押し続けます。 印字欄数設定の画面に変わったら手をはなしてください。	
6		◀ボタンを押して時刻表示を「 2 」にします。 1 : 4 欄、 2 : 2 欄	
7		合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	



：2 欄設定にした場合、通常使用時「◀」ボタンや「▶」ボタンを何回押してもランプは入 1 と退 1 までしか点灯しません。

11 出退切替時刻 1 の設定 (タイムボーイNカード専用)

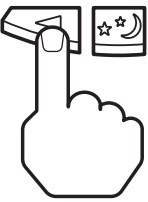

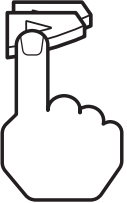
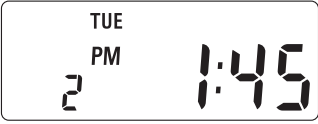
出勤欄 (入1) から退勤欄 (退1) への自動切替時刻を設定する場合、下記の操作を行ないます。(第1欄→第2欄)

■たとえば出退切替時刻1を午前10時00分に設定する場合(印字欄数2欄の場合)

順序	操作	説明	表示部
1	 <p>3秒</p>	<p>◀と▶のボタンを同時に3秒間押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
2		<p>▶ボタンを2回押します。 (時計の入力画面を飛ばします)</p>	
3	 <p>3秒</p>	<p>さらに◀ボタンを3秒間押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
4		<p>End表示になるまで▶ボタンを繰り返し押します。 (締日 / 日替時刻 / 時刻表示の入力画面を飛ばします)</p>	
5	 <p>3秒</p>	<p>さらに◀ボタンを3秒間押し続けます。 印字欄数設定の画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
6		<p>▶ボタンを1回押します。 (出退切替時刻1の入力画面に変わります)</p>	
7		<p>◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを1回押します。</p>	

(次頁へ)

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
8		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。	
9	繰り返し押す 	合わせたら通常画面に戻るまで▶ ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	

ご参考

出勤欄(入)から退勤欄(退)への自動切替時刻を設定することによって印字を自動化できます。





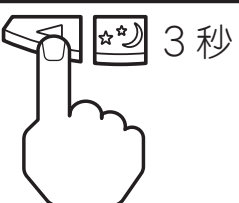
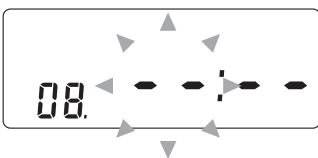


不要な場合は設定しなくてもそのまま「◀」ボタンと「▶」ボタンの操作でご使用になれます。(初期設定--:--)

11

12 出退切替時刻2の設定 (タイムボーイNカード専用)

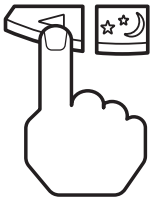

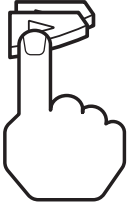
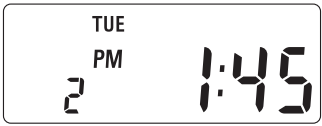
退勤欄(退1)から2回目の出勤欄(入2)への自動切替時刻を設定する場合、下記の操作を行ないます。(第2欄→第3欄)(タイムボーイNカード4欄設定専用)

■たとえば出退切替時刻2を午前10時00分に設定する場合(印字欄数4欄の場合)

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを同時に 3秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		▶ボタンを 2回 押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3	3秒 	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	
4		End表示 になるまで▶ボタンを繰り返し押します。 (締日 / 日替時刻 / 時刻表示の入力画面を飛ばします)	
5	3秒 	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 印字欄数設定の画面に変わったら手をはなしてください。	
6		▶ボタンを 3回 押します。 (出退切替時刻2の入力画面に変わります)	
7		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを 1回 押します。	

(次頁へ)

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
8		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。	
9	繰り返し押す 	合わせたら通常画面に戻るまで▶ ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	



自動切替時刻を設定することによって印字を自動化できます。
不要な場合は設定しなくてもそのまま「◀」ボタンと「▶」ボタンの操作でご使用になれます。(初期設定――：――)

13 出退切替時刻3の設定 (タイムボーイNカード専用)

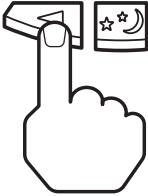

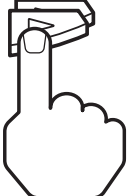
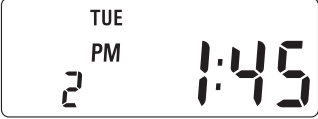
2回目の出勤欄(入2)から2回目の退勤欄(退2)への自動切替時刻を設定する場合、下記の操作を行ないます。(第3欄→第4欄)(タイムボーイNカード4欄設定専用)

■たとえば出退切替時刻を15時00分に設定する場合(印字数4欄の場合)

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを同時に 3秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		▶ボタンを 2回 押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3	 3秒	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	
4		End表示 になるまで▶ボタンを繰り返し押します。 (締日/日替時刻/時刻表示の入力画面を飛ばします)	
5	 3秒	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 印字欄数設定の画面に変わったら手をはなしてください。	
6		▶ボタンを 5回 押します。 (出退切替時刻3の入力画面に変わります)	
7		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを 1回 押します。	

(次頁へ)

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
8		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。	
9	繰り返し押す 	合わせたら通常画面に戻るまで▶ ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	



自動切替時刻を設定することによって印字を自動化できます。
不要な場合は設定しなくてもそのまま「◀」ボタンと「▶」ボタンの操作でご使用になれます。(初期設定――：――)

14 始業時刻・終業時刻の設定 (タイムボーイNカード専用)

始業時刻・終業時刻の設定は、下記の操作で行ないます。(タイムボーイNカード2欄設定専用)
本機は、工場出荷時に始業時刻・終業時刻は設定されていません。



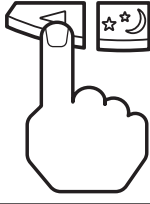
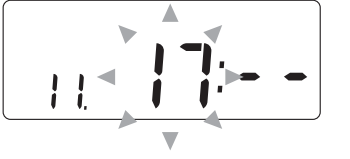
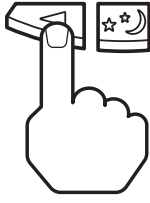

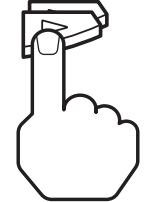

■たとえば始業時刻を午前8時30分に、終業時刻を午後5時25分に設定する場合

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを同時に 3秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		▶ボタンを 2回 押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3	 3秒	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	
4		End表示 になるまで▶ボタンを繰り返し押します。 (締日 / 日替時刻 / 時刻表示の入力画面を飛ばします)	
5	 3秒	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 印字欄数設定の入力画面に変わったら手をはなしてください。	
6		▶ボタンを 3回 押します。 (印字欄数設定 / 出退切替時刻の入力画面を飛ばします)	
7		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを 1回 押します。	

(次頁へ)

始業時刻・終業時刻の設定

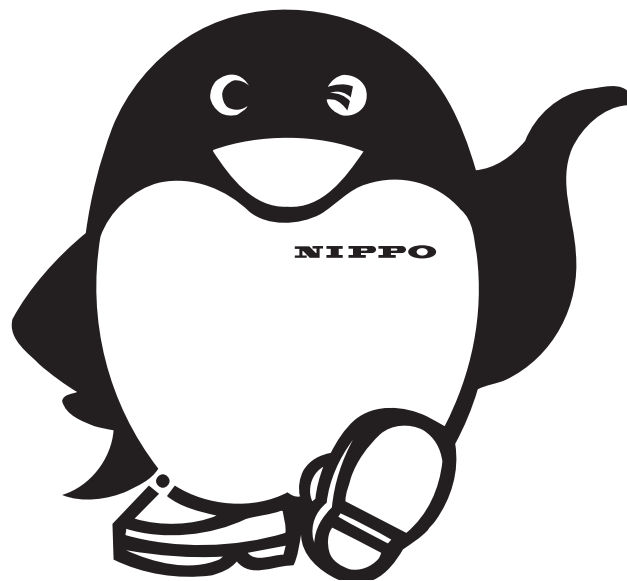
(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
8		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。合わせたら▶ ボタンを1回押します	
9		◀ ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ ボタンを1回押します	
10		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。合わせたら▶ ボタンを1回押します	
11	繰り返し押す 	合わせたら通常画面に戻るまで▶ ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	



始業・終業時刻を設定することによって、始業時刻後の出勤時は遅刻マーク「チ」、終業時刻前の退勤時は早退マーク「ソ」が印字されます。

ここからは
「カルコロカード」の
設定だよ！



15 使用方法の設定

本機は、使用方法が「フリーパート使用」(25頁)と「正社員使用」(31頁)の2種類があります。どちらかを選択してご使用ください。

フリーパート使用の設定

■フリーパート使用の設定のしかた(下記の条件に設定する場合)

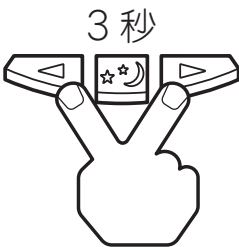
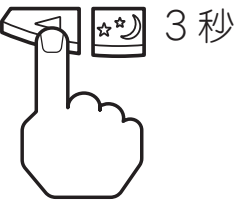
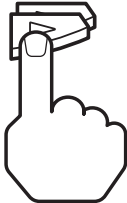
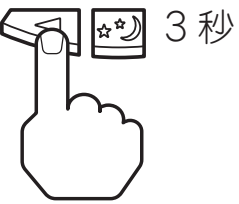
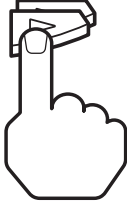
丸め方式：時数丸め、丸め単位：15分

休憩基準時数：7時間30分、休憩控除時数：15分

休憩1の開始時刻：午前10時00分、終了時刻：午前10時10分

休憩2の開始時刻：午後12時00分、終了時刻：午後12時45分

休憩3の開始時刻：午後3時00分、終了時刻：午後3時15分

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを同時に 3秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	02. 13:45
2		▶ボタンを 2回 押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	02. End
3	3秒 	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	03. 20
4		End表示 になるまで▶ボタンを繰り返し押します。 (締日/日替時刻/時刻表示の入力画面を飛ばします)	05. End
5	3秒 	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 印字欄数設定の入力画面に変わったら手をはなしてください。	06. 1
6		End表示 になるまで▶ボタンを繰り返し押します。 (出退切替時刻/始業時刻/終業時刻の入力画面を飛ばします)	09. End

使用方法の設定 フリーパート使用の設定

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
7		さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 使用区分の設定画面に変わったら手をはなしてください。	
8		◀ボタンを押して、「 2 」を表示させます。 1：正社員使用 2：フリーパート使用	
9		▶ボタンを 1回 押します。 (丸め方式の設定画面に変わります)	
10		◀ボタンを押して、「 1 」を表示させます。 0：時刻丸め 1：時数丸め	
11		▶ボタンを 1回 押します。 (丸め単位の設定画面に変わります)	
12		◀ボタンを押して、「 15 」を表示させます。	
13		▶ボタンを 1回 押します。 休憩基準時数の設定画面に変わったら手をはなしてください。	

(次頁へ)

使用方法の設定 フリーパート使用の設定



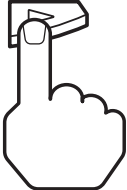

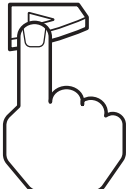

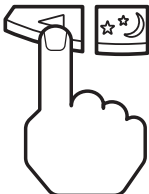

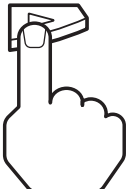


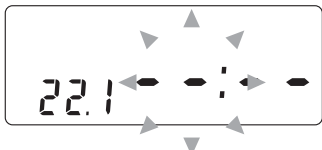
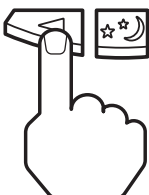



(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
14		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを1回押します。	
		◀ボタンを押すと「分」が変わります。	
15		合わせたら▶ボタンを1回押します。 (休憩控除時数の設定画面に変わります)	
16		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを1回押します。	
		◀ボタンを押すと「分」が変わります。	
17		合わせたら▶ボタンを1回押します。	
18	 3秒	さらに◀ボタンを3秒間押し続けます。 休憩1開始時刻の設定画面に変わったら手をはなしてください。	

(次頁へ)

使用方法の設定 フリーパート使用の設定

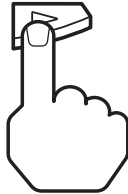



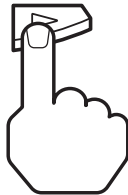
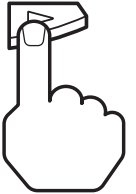
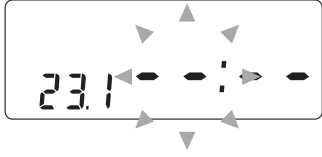


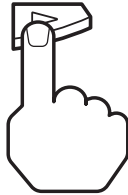

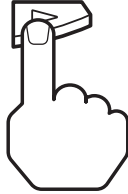

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
19		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを1回押します。	
		◀ボタンを押すと「分」が変わります。	
20		合わせたら▶ボタンを1回押します。 (休憩1終了時刻の設定画面に変わります。)	
21		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを1回押します。	
		◀ボタンを押すと「分」が変わります。	
22		合わせたら▶ボタンを1回押します。 (休憩2開始時刻の設定画面に変わります。)	
23		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを1回押します。	
		◀ボタンを押すと「分」が変わります。	

(次頁へ)

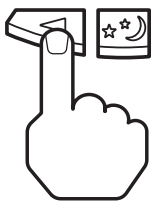
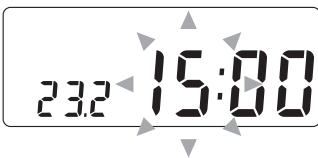
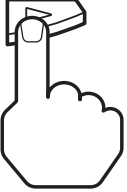

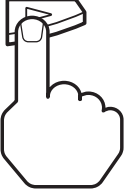

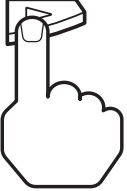
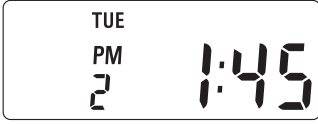
使用方法の設定 フリーパート使用の設定

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
24		合わせたら▶ボタンを 1回 押します。 (休憩2終了時刻の設定画面に変わります。)	
25		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを 1回 押します。	
		◀ボタンを押すと「分」が変わります。	
26		合わせたら▶ボタンを 1回 押します。 (休憩3開始時刻の設定画面に変わります。)	
27		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを 1回 押します。	
		◀ボタンを押すと「分」が変わります。	
28		合わせたら▶ボタンを 1回 押します。 (休憩3終了時刻の設定画面に変わります。)	

(次頁へ)

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
29		◀ ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ ボタンを1回押します。	
		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。	
30		合わせたら▶ ボタンを1回押します。 (設定終了画面に変わります)	
31		▶ ボタンを1回押してください。 《通常画面に戻ります》	

正社員使用の設定

■ 正社員使用の設定のしかた (下記の条件に設定する場合)

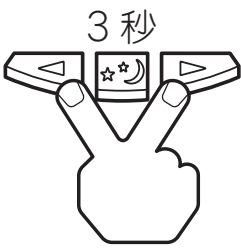

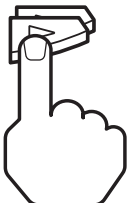

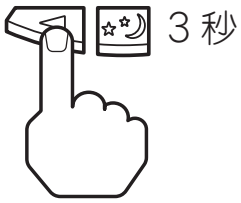
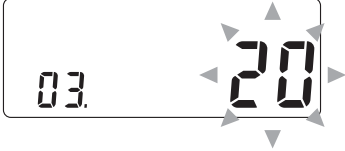
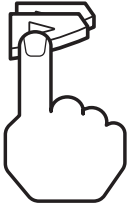

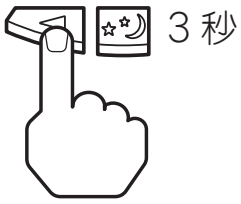
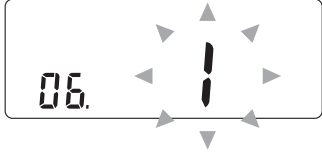
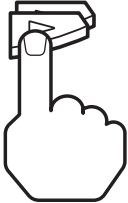

始業時刻：午前 8 時 30 分、終業時刻：午後 5 時 25 分

残業時数丸め単位：30 分、残業計算開始時刻：午後 5 時 30 分

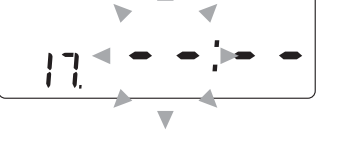
休憩 1 の開始時刻：午前 10 時 00 分、終了時刻：午前 10 時 10 分

休憩 2 の開始時刻：午後 12 時 00 分、終了時刻：午後 12 時 45 分

休憩 3 の開始時刻：午後 3 時 00 分、終了時刻：午後 3 時 15 分

順序	操作	説明	表示部
1	 <p>3 秒</p>	<p>◀と▶のボタンを同時に 3 秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
2		<p>▶ボタンを 2 回 押します。 (時計の入力画面を飛ばします)</p>	
3	 <p>3 秒</p>	<p>さらに◀ボタンを 3 秒間 押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
4		<p>End 表示になるまで▶ボタンを繰り返し押します。 (締日 / 日替時刻 / 時刻表示の入力画面を飛ばします)</p>	
5	 <p>3 秒</p>	<p>さらに◀ボタンを 3 秒間 押し続けます。 印字欄数設定の入力画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
6		<p>End 表示になるまで▶ボタンを繰り返し押します。 (出退切替時刻 / 始業時刻 / 終業時刻の入力画面を飛ばします)</p>	

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
7	 3秒	さらに◀ボタンを 3秒間 押し続けます。 使用区分の設定画面に変わったら手をはなしてください。	
8		◀ボタンを押して、「 1 」を表示させます。 1：正社員使用 2：フリーパート使用	
9		▶ボタンを 1回 押します。 (始業時刻の設定画面に変わります)	
10		◀ボタンを押すと「 時 」が変わります。合わせたら▶ボタンを 1回 押します。	
		◀ボタンを押すと「 分 」が変わります。	
11		▶ボタンを 1回 押します。 (終業時刻の設定画面に変わります)	
12		◀ボタンを押すと「 時 」が変わります。合わせたら▶ボタンを 1回 押します。	
		◀ボタンを押すと「 分 」が変わります。	

(次頁へ)

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
13		▶ ボタンを 1回 押します。 (残業時数丸め単位の設定画面に変わります)	
14		◀ ボタンを押して「 30 」を表示させます。	
15		▶ ボタンを 1回 押します。 (残業計算開始時刻の設定画面に変わります)	
16		◀ ボタンを押すと「 時 」が変わります。合わせたら▶ ボタンを 1回 押します。	
		◀ ボタンを押すと「 分 」が変わります。	
17		合わせたら▶ ボタンを 1回 押します。	
18	 3秒	さらに◀ ボタンを 3秒間 押し続けます。 休憩1開始時刻の設定画面に変わったら手をはなしてください。	

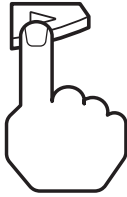

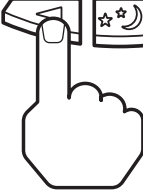

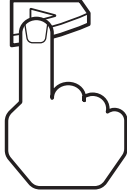

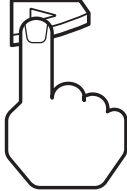
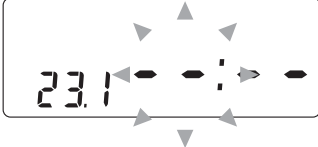


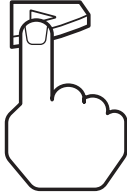

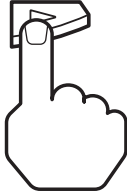

(次頁へ)

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
19		◀ ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ ボタンを1回押します。	
		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。	
20		合わせたら▶ ボタンを1回押します。 (休憩1終了時刻の設定画面に変わります。)	
21		◀ ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ ボタンを1回押します。	
		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。	
22		合わせたら▶ ボタンを1回押します。 (休憩2開始時刻の設定画面に変わります。)	
23		◀ ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ ボタンを1回押します。	
		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。	



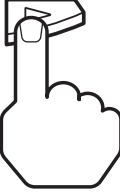

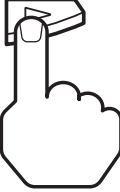

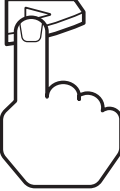
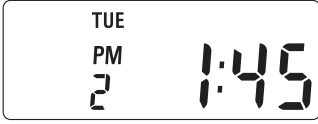
(次頁へ)

(前頁より)

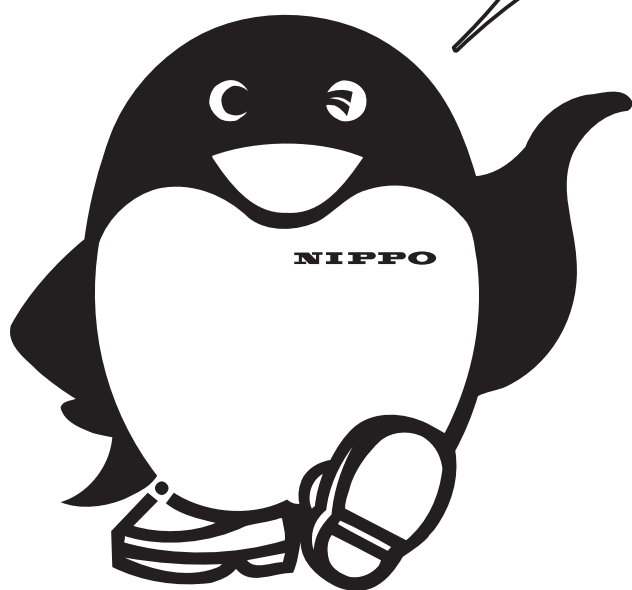
順序	操作	説明	表示部
24		合わせたら▶ボタンを 1回 押します。 (休憩2終了時刻の設定画面に変わります。)	
25		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを 1回 押します。	
		◀ボタンを押すと「分」が変わります。	
26		合わせたら▶ボタンを 1回 押します。 (休憩3開始時刻の設定画面に変わります。)	
27		◀ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ボタンを 1回 押します。	
		◀ボタンを押すと「分」が変わります。	
28		合わせたら▶ボタンを 1回 押します。 (休憩3終了時刻の設定画面に変わります。)	

(次頁へ)

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
29		◀ ボタンを押すと「時」が変わります。合わせたら▶ ボタンを1回押します。	
		◀ ボタンを押すと「分」が変わります。	
30		合わせたら▶ ボタンを1回押します。 (設定終了画面に変わります)	
31		▶ ボタンを1回押してください。 《通常画面に戻ります》	

ご苦労様でした
わからないときは次頁からの
「用語とヒント」を
参考にしてね！



16 索引 用語とヒント

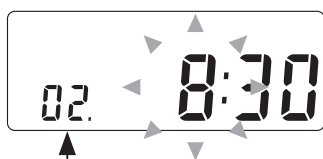
□ End 表示

設定途中に表示されるメッセージで、通常設定が終了したことを意味しています。この状態で「◀」ボタンを3秒間押しと次の設定に進み、「▶」ボタンを押すと通常画面に戻ります。

また、この状態で15秒間何も操作しないと通常画面に戻ります。

□ アドレス番号

設定操作のとき、表示部の左下に表示される番号で、この番号により現在の設定が何かを知ることができます。(47頁設定早見表参考)



アドレス番号

(例) 02 = 時分設定の番号

□ エラーコード

操作の間違いや機械にトラブルが発生したときに表示部に表示される英数字のことです。→41頁参照

□ カード No.

カルココカード1枚1枚に印刷されているマークおよび数字です。タイムボーイ8はカルココカード使用の場合、このカードNo.を読むことで1日の就業時数を計算します。

□ 休憩基準時数と休憩控除時数

フリーパート使用の設定時に使います。出勤時刻から退勤時刻までの時数が、休憩基準時数を超えた場合に、休憩控除時数で設定されている時数を差し引いたものを就業時数とします。

□ コメント印字

時刻印字の次に印字される異例マークで、次の意味をもちます。

「*」：当日出勤打ち忘れ 「#」：前日退勤打ち忘れ

「チ」：遅刻

「ソ」：早退

「ザ」：残業

「テ」：徹夜

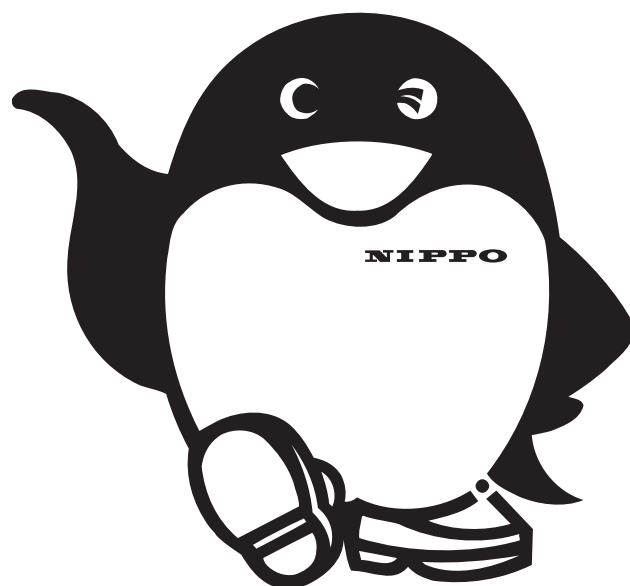
「⚡」：徹夜 (タイムボーイNカード4欄使用時のみ)

異例マークは使用するカードや設定内容によって印字される / 印字されないが決まります。

17 故障かなと思ったら

■故障かなと思ったら、次の確認をしてください。

こんなとき	原因	処理
タイムカードが入らない	<ul style="list-style-type: none">・ 停電中・ 設定変更の操作中・ カードの表裏を間違えて入れた・ 異物が中で詰まっている	<ul style="list-style-type: none">→ 回復するまで待つ→ 通常画面に戻す→ 正しい面を手前にしてカードを入れ直す→ 異物を取り除く
時計が合っていない	<ul style="list-style-type: none">・ 時計の進み／遅れ	<ul style="list-style-type: none">→ 時計を直す 11 頁 → 参照
印字段が違う	<ul style="list-style-type: none">・ 締日設定の間違い・ 印字段ホームポジション未検出	<ul style="list-style-type: none">→ 正しい締日に直す 12 頁 → 参照→ 調整が必要です 修理の手配をする
印字が薄い／出ない	<ul style="list-style-type: none">・ リボンカセットが外れている・ リボンカセットの寿命	<ul style="list-style-type: none">→ 正しく装着する 43 頁 → 参照→ リボンカセットを交換する 43 頁 → 参照



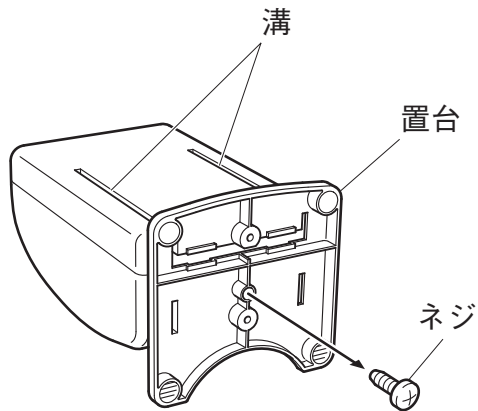
18 エラー表示

■エラー発生時、表示部に以下の番号が表示されます。
表示番号を確認して、処理してください。

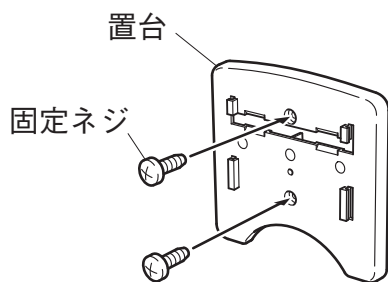
エラー表示	エラー内容	原因と処理
EC-F	フィードエラー ・印字位置までカードを引き込んだが、 カードを検出できない	印字直前にカードを抜いたものと思われます。動作中はカードを抜かないでください。 ▼ カードを入れ直してください。
EC-C	カード表裏エラー ・カード表裏を間違えた	カードの面を確認して再投入してください。
EC-2 EC-4 EC-6	カード詰まりエラー ・異物などが詰まっているとき	異物を取り除いてカードを入れ直してください。 ▼ エラー表示が何度か出る場合は、修理が必要です。
EC-P	プリンタートラブルエラー	機械のトラブルです。 ▼ 修理が必要です。
ECE7 EC-E	センサー読取エラー	カードを入れ直してください。 ▼ エラー表示が何度か出る場合は、修理が必要です。
EC12	休憩時間 1～3 の時間重複 (設定操作時のみ)	休憩時刻が重複しています。 再度設定し直してください。
EC73	カルコロカードを 51 人以上使用しようとした	カルコロカードは 51 人以上の登録はできません。
EC80 EC86	出勤または退勤時に重ね打ちしようとした	本機は、同じカードの重ね打ちはできません。
EC03	RAM エラー	CPU のトラブルです。 ▼ 修理が必要です。
EC83	退出後に、再度カードを投入した	退出時に打刻してから再度同じ日に打刻することはできません。
EC84	出勤時(入)または退勤時(退)の打ち忘れエラー	出勤時または退勤時に打刻を忘れていました。 ▼ 異例印字がされますが、そのまま使用できます。
EC88	入 2 もしくは退 2 が点灯中にカルコロカードが投入された	カルコロカードは 2 欄印字なので入 1、退 1 (徹夜) でお使いください。

19 壁への取付かた

19



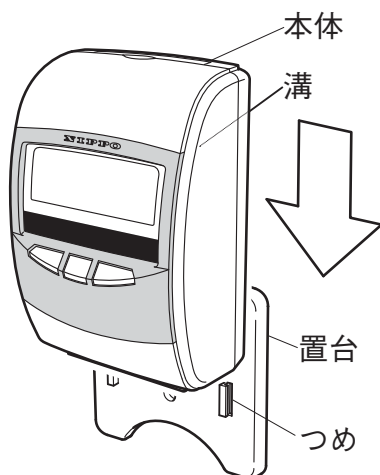
■ 本体底面のネジをはずし置台を本体から取りはずします。



■ 置台を付属の固定ネジ（壁取付用）で壁にしっかりと固定します。



ネジのはずれやすい壁（石膏ボード等）はさけてください。



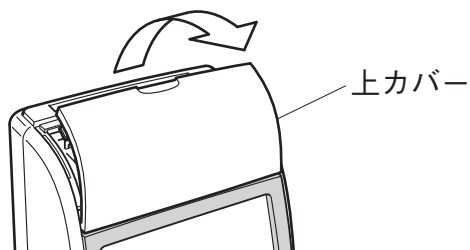
■ 置台のつめを本体裏面の溝に合わせて、本体をスライドさせ取り付けます。

20 リボンカセットの交換のしかた

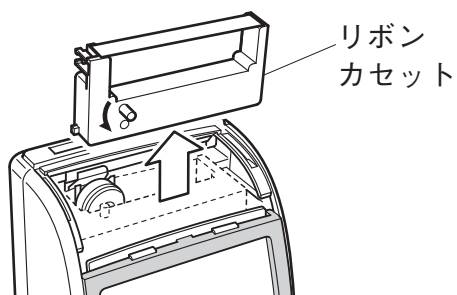


警告

リボンカセットの交換の際に、本体内部の配線や部品に手を触れないようご注意ください。

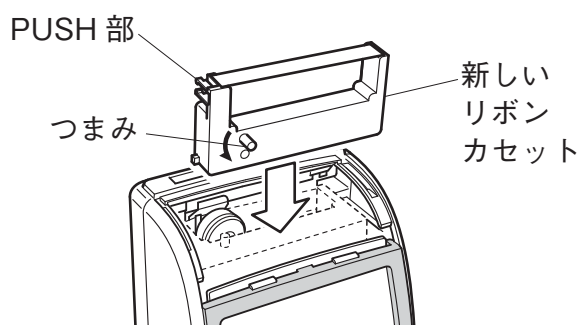


■ 上カバーをはずします。



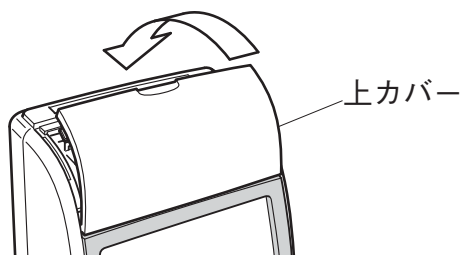
■ リボンカセットを取り出します。

図の様に、リボンカセットの前方を手前に引き起してから、上へはずします。



■ 新しいリボンカセットをセットします。

上から差し込み、前方へ倒してください。このとき、つまみを反時計方向に回して、リボンのたるみを直してください。パチッと音がするまで PUSH 部を強く押します。

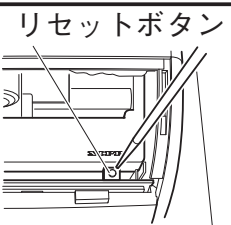
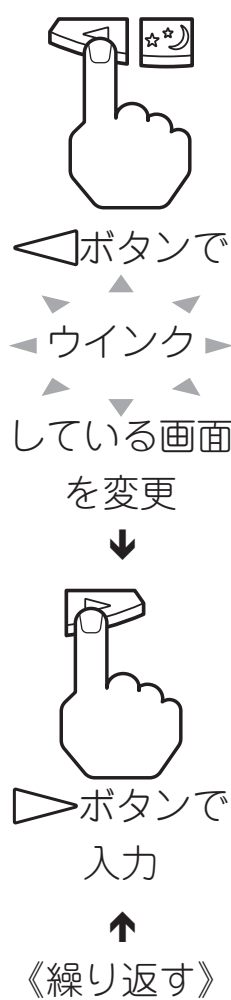
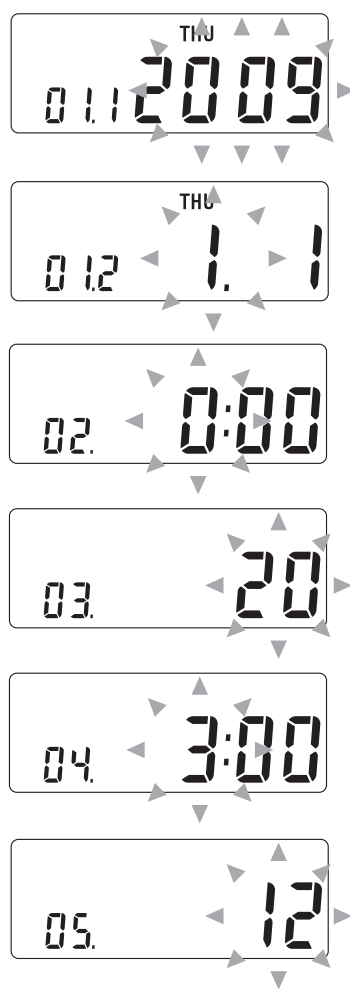
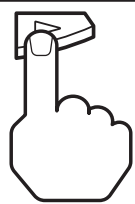
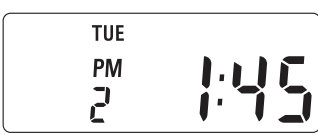


■ 上カバーを取り付けます。

21 リセットボタンと年月日の設定《危険》

ご注意： リセットボタンを押すと設定されている内容（打刻データ・設定データ）が全てクリアされます。

本機は、工場出荷時に年・月・日を合わせて出荷しておりますので、通常この操作をする必要はありません。再入力する場合は、**年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 締日 / 日替時刻 / 時刻表示**・・・の順で必要な項目を再入力してください。

順序	操作	説明	表示部
1	 <p>リセットボタン つまようじなど</p>	<p>上カバーを外し、表示部裏側のリセットボタンにつまようじのような細い棒を差し込み、軽く押ししてください。 《設定画面に変わります》</p>	<p>設定内容が全てクリアされて「初期値」に変わります。データは全て消えました。</p>
2	 <p>ボタンで ウインク している画面 を変更 ↓ ボタンで 入力 ↑ 《繰り返す》</p>	<p>以下の順序で入力してください。</p> <p>【年】 → 年は西暦で入力します。</p> <p>【月】 → 【日】 → 今日の日付に合わせます。</p> <p>【時】 → 【分】 → 入力は24時間制です。 (例) 午後 1:45 → 13:45</p> <p>【締日】 → 締日を入力します。</p> <p>【日替時刻】 → 日替時刻表示を入力します。</p> <p>【時刻表示】 → 時刻表示を入力します。</p>	
3		<p>各項目の設定が終わって End 表示 になったら、最後に▶ボタンを 1回 押して設定終了です。</p>	

21

22 ヘルプ機能

タイムカードに時計の「取扱説明文」を印字します。

■操作

- ① 「◀」と「▶」のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。時分の画面に変わったら手を離してください。
- ② タイムカードを投入してください。「取扱説明文」を印字します。

タイムボーイNカードまたはカルコロカード以外の用紙は投入しないでください。故障の原因となります。
印字途中でタイムカードを抜かないでください。故障の原因となります。

印字例

◀と▶を
3秒間同時に押す

02. 11:30

〈時〉を直す？
Yes = ◀を押す
No = ▶を押す

02. 13:30

〈分〉を直す？
Yes = ◀を押す
No = ▶を押す

〈終了〉 End

▶を押す ⇒ 終り

22

23 設定内容の確認

タイムカードへ設定されている内容を印字します。

■操作

- ① 「◀」と「▶」のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。時分の画面に変わったら手を離してください。
- ② 「▶」のボタンを**2回**押します。(時分の入力を飛ばします)
Endが表示されます。
- ③ 「◀」のボタンを**3秒間**押し続けます。締日の画面に変わったら手を離してください。
- ④ タイムカードを投入してください。「設定内容」を印字します。

タイムボーイNカードまたはカルコロカード以外の用紙は投入しないでください。故障の原因となります。
印字途中でタイムカードを抜かないでください。故障の原因となります。

印字例(タイムボーイNカード)

日	入	退	入	退
日	IN	OUT		
01-	2009/08-24-1			
02-	13:30			
03-	20	04-	3:00	
05-	12	06-	1	
07-	10:00			
08-	12:00			
09-	15:00			
12-	2			
13-	0	14-	1	
15-	--:--	16-	--:--	
21-	10:00-10:15			
22-	12:00-12:45			
23-	15:00-15:15			

印字例(カルコロカード)

日	入	退	入	退	時数	時数
	日	IN	OUT			
	01-	2009/08-24-1				
	02-	13:36				
	03-	20	04-	3:00		
	05-	12	06-	2		
	07-	12:00				
	10-	8:00	11-	17:00		
	12-	2				
	13-	0	14-	1		
	15-	8:00	16-	1:00		
	21-	10:00-10:15				
	22-	12:00-12:45				
	23-	15:00-15:15				

ご参考 印字例の中の番号は、47頁の設定早見表に対応しています。

24 設定早見表

アドレス項目	<タイムボーイNカード>		<カルコロカード>	
	通常設定	正社員使用	正社員使用	フリーパート使用
	◁+▷を3秒押す	◁+▷を3秒押す	◁+▷を3秒押す	◁+▷を3秒押す
01 年月日	↓※	↓※	↓※	↓※
02 時分	○	○	○	○
「END」	◁を3秒押す	◁を3秒押す	◁を3秒押す	◁を3秒押す
03 締日	○	○	○	○
04 日替時刻	○	○	○	○
05 時刻表示	○	○	○	○
「END」	◁を3秒押す	◁を3秒押す	◁を3秒押す	◁を3秒押す
06 印字欄数	○	↓	↓	↓
07 出退切替時刻1(1欄→2欄)	○	↓	↓	↓
08 出退切替時刻2(2欄→3欄)	○(4欄使用時)	↓	↓	↓
09 出退切替時刻3(3欄→4欄)	○(4欄使用時)	↓	↓	↓
10 始業時刻	○(2欄使用時)	↓	↓	↓
11 終業時刻	○(2欄使用時)	↓	↓	↓
「END」	◁を3秒押す	◁を3秒押す	◁を3秒押す	◁を3秒押す
12 使用区分	↓	○	○	○
13 丸め方式	↓	↓	↓	○
14 丸め単位	↓	↓	↓	○
15 休憩基準時数	↓	↓	↓	○
16 休憩控除時数	↓	↓	↓	○
「END」	↓	◁を3秒押す	◁を3秒押す	◁を3秒押す
17 始業時刻	↓	○	○	↓
18 終業時刻	↓	○	○	↓
19 残業時数丸め単位	↓	○	○	↓
20 残業計算開始時刻	↓	○	○	↓
「END」	↓	◁を3秒押す	◁を3秒押す	◁を3秒押す
21 休憩1開始/終了時刻	↓	○	○	○
22 休憩2開始/終了時刻	↓	○	○	○
23 休憩3開始/終了時刻	↓	○	○	○
	終了	終了	終了	終了

※年月日はリセットボタンを押した場合のみ入力可

○は設定あり

↓は設定・表示なし

「END」は「▷」を押すと通常表示になる